

私の描く夢に向かって「自分づくり」の毎日を —

COSMORAMA

2009 NOVEMBER

コズモラマ



From here.
ここからはじめよう。
NAGOYA GAKUIN UNIVERSITY

2010年4月 瀬戸キャンパスに 新学部開設!



人間健康学部 人間健康学科
4年 井川 智代さん
<P.1・2に記事掲載>

From here. ここからはじめよう。

活躍するNGU生 interview



手作りの看板を通りすがりに見てくれる学生もいます。暇な日もあって、そんな時は部屋に入ってきてほしいなあ、と思いますね。

◆「瀬Talk」を訪れる学生の反応は？
試験前には、「どんな問題が出ますか？」
「覚えておいた方がいいところは？」
などたくさん質問がありました。積極的に質問してくれると、とても嬉しいです。私も忘れちゃった、なんてこともあるので、一緒に覚え直したりして教えることで、自分の理解度も確認できて逆に学ぶこともありますね。

◆「瀬Talk」SAを引受けようと思った理由は？
私は一学期で、大学に先輩がいないこともあって、履修登録や勉強方法で苦労したり、悩んだりしました。どうすれば資格が取れる？テストではどんな問題が出る？不安だらけでした。少しでもそんな不安を取り除いてあげられたら、それに部活動以外でも先輩、後輩のつながりを作って仲良くなるいいチャンスだと思いました。

◆「瀬Talk」(セトオーク)ではどのような取組をされていますか？
「瀬Talk」では、訪れる学生の相談に応じて、試験対策や資格試験の勉強方法、履修登録状況確認のサポートなどをしています。2009年4月に瀬戸キャンパスで学生支援センターが開校され、SA (Student Assistant) の一人を選んで頂きました。「学生による学生のための、学生支援センター」では少し堅苦しくて、できるだけ気軽に来てほしいと思っていたので、人間健康学部の全学生にセンターの名称を公募し「瀬Talk」が誕生しました。

◆「瀬Talk」(セトオーク)ではどのような取組をされていますか？

大学生活 充実しています!

今年の3月に健康運動実践指導者の資格を取得しました。就職活動も無事終わり、来年の4月からは社会人です。瀬戸キャンパスでダンス部(S.P.G)に所属し、瀬戸キャンパス祭でも仲間と踊って、大勢の観客の皆さんに楽しんで頂きました。資格取得の勉強や、卒業研究のゼミ、瀬Talk・SAの活動などで忙しい毎日です。



瀬Talk セトオーク 活動中!

人間健康学部人間健康学科4年
いかわ ともよ
井川 智代さん



現在は、各学科・コース合わせて11名のSA (Student Assistant) で運営。4月の開設以来、約200名の学生が訪れてくれました。

◆「瀬Talk」に携わってよかったことは？

試験後に先生方とお話しする機会がありました。その時に、「1年前、井川さんの学年は、このテストで半分位の学生が合格点を下回ってしまっただけ、今年の3年生はほとんどの学生が合格しましたよ。過去問とかで必死に勉強したらいいですよ。」とお聞きしました。勉強方法や過去の問題などのポイントを伝えた後輩達がいい成績を出せたことは、SAとして本当に嬉しく感じました。
人にわかりやすく教えることはとても難しいです。人それぞれ覚え方も違うので、でもどうしたら、わかりやすく伝わるだろうと考え、工夫することとは自身の力にもなるし、新しい発見もあつたりします。違う年齢の方とコミュニケーションを取ることを社会に出てからも積極的にしていきたいと思っています。

◆今後「瀬Talk」に携わる後輩の皆さんにメッセージを!

「何がわからないか、わからない」と思わずに積極的に「瀬Talk」を訪ねてほしいです。勉強に限らず、いろんなことを話して情報を共有できる場にしてほしいです。SAは学生の味方です! SAの後輩たちも、他の学生の皆さんも「瀬Talk」を有効活用して、充実した大学生活を送ってほしいです。

◆ありがとうございました!

充実した大学生活を送っている井川さん。残り少ない学生生活を満喫され、社会に出てからも明るく前向きな姿勢で活躍されることでしょう。



COSMORAMA(コスモラマ)の由来
「宇宙」や「世界」を表すCOSMOS(コスモス)とPANORAMA(パノラマ)との合成語。19世紀にロンドンの街角でしばしば行われた世界各地の様子をのぞきみせるショーの名称として使われたのが最初。世界の動きに興味を持ち、大きな視点に立ってそれを見渡すことができるようにとNGU NEWSの愛称に採用しました。

Contents

- Interview
- 1・2 活躍するNGU生
「瀬Talk 活動中!」
井川智代さん
[LINKS代表の忙しい日々]
山岡真さん
- Topics
- 3 2010年4月
瀬戸キャンパスに開設!
スポーツ健康学部(スポーツ健康学科)
リハビリテーション学部(理学療法学科)
- 4 新学部開設記念講演会 元プロ野球選手
谷沢健一氏 来学
- 5 文部科学省GP (Good Practice)
に続々採択!
~教育改革への取組~
- 6 就職戦線
「売り手市場」から「買い手市場」へ
- Essay
- 7 シリーズエッセイ ⑩
趣味だって「飽き・スランプ」がくる
だから三日坊主がいい
鈴木真雄
- My lecture diary
- 8 私の講義日誌 ④
「第二言語習得」ゼミ
新多了
- 9 2009年度 父母懇談会を終えて
2009年度 学部長表彰式が執り行われました
- 10 2009年度 父母会総会開催
2008年度 同窓会決算書
- 11 2008年度 決算総括
- 12 創立45周年記念事業
名古屋キャンパス
学生アメニティ棟建設・
瀬戸キャンパス 教育研究振興資金
募金の御礼と御報告
- Information
- 13・14 第45回名学大祭
学生のつどい「MESSAGE FES」
第3回瀬戸キャンパス祭開催
クラブ活動報告
文部科学省現代GP総括シンポジウム開催 など
行事予定 2009年11月~2010年3月

LINKS リンクス 代表の忙しい日々

◆「LINKS(リンクス)」はどんな団体ですか?

地域活性化支援組織LINKSは昨年結成されました。高校の情報科目の教師を目指す学生が集まり、地域での情報リテラシー向上のサポートをする団体です。大学で学んだ知識やスキルを活かすことで、日ごろお世話になっている、大学周辺の、特に瀬戸市や名古屋熱田区の皆さんに何か還元できないか、少しでも地域活性化のきっかけになるのではないかと、活動を始めました。先日は瀬戸でIT講習会を行いました。

◆「IT講習会」とは?

「大学コンソーシアムせと」の大学生によるまちづくり活動応援助成金事業として、9月に8日間にわたって「IT講習会」瀬戸・瀬戸を元気にする「IT」を開催しました。

世代間での情報教育の違いによって生

◆講習会に参加された方の反応は?

概ね好評で、皆さん満足して修了されています。もともと初回の講習のみの参加予定だった方が、参加延長を希望されることも。講習後のアンケートでも、「パソコンが身近な存在となった」「ITと聞くのが難しく、イメージがなかった」という感想があり、ITやパソコンはちょっと遠慮している方だと思っていた方にも身近に感じていただけました。

◆今後「LINKS」をどのように発展させたいですか?

山岡さんのように、自分で目的を持って活動する場を求めている後輩へのメッセージもお願いします。今はまだ、大学周辺の活動ですが、活動範囲を広げて一回でも多くやってみよう、少しでも地域活性化のお手伝いできればと思っています。何かを一から立ち上げてやっていくのは大変なことですが、一人ひとりの力は小さくても、少しずつでもよいから挑戦してみようという積極的な気持ちがあれば、一緒に挑戦する多くの仲間が集まるはず。みなで力を合わせれば、きっと大きな力になり、実現できると思います!

◆ありがとうございました!

仲間とともに積極的に取り組む、「自分の自信や成長につなげている山岡さん。今後、力強く進んでいけることでしょう。



講習会はすべて学生の手によって運営。テキストの作成、講師やアシスタント、授業の進行方法についてなど、教師になってから体験するようなことを体験。「教える」という立場ではなく「勉強をさせていたでている」という感覚です。

チャレンジ中!

地域活性化支援組織LINKS(リンクス)代表の山岡真です。高校の教員免許取得(商業・情報)を目指してがんばっています。大学の資格取得プログラムを利用して、ホームヘルパー2級取得にもチャレンジ中です。

商学部 情報ビジネス
コミュニケーション学科*3年
やまおか しん
山岡 真さん

*2009年より経営情報学科



立ち上げ当初のメンバー。5人のスタートでしたが、現在ではこの活動に共感してくれる多くの仲間が集まり、20名程度で活動をしています。

◆スポーツ健康学部(スポーツ健康学科) ◆リハビリテーション学部(理学療法学科)

本学では、文部科学省への届出により、2010年4月からスポーツ健康学部スポーツ健康学科(定員100人)とリハビリテーション学部理学療法学科(同80人)の2学部を開設する運びとなりました。両学部は、完成年度を迎えた人間健康学部(人間健康学科)リハビリテーション学科学科理学療法学専攻を改組し、教育研究内容をより一層充実させるものです。

目を開講し、同時に実技系科目も充実させました。

リハビリテーション学部(理学療法学科)

理学療法士の活動する領域は、超高齢化の進展により医療機関を中心としたものから福祉施設や健康増進施設へと拡大しています。今後、教育研究施設や行政関係施設からの需要も増大が予想されます。こうした社会背景を踏まえ、本学部では、高度な倫理観と他者へのケア精神を備え、以下の分野で専門性を発揮できる理学療法士を育成するための科目を充実させています。

- ①リハビリテーション医療における、脳血管・運動器呼吸器・心大血管疾患等への対応
- ②保健事業(疾病予防・ヘルスプロモーション)
- ③福祉分野における居宅リハビリテーション事業(デイケア、訪問リハビリテーション)

両学部に関するお問い合わせは下記までご連絡ください。

スポーツ健康学部(スポーツ健康学科)

生活習慣病やメタボリックシンドロームが増加する中、これらの予防・改善に役立つスポーツ活動や健康への関心が高まっています。本学部では、スポーツ施設等における技術指導、生活習慣病予防や健康増進のための運動指導、学校教育における保健体育指導、地域スポーツやレクリエーションの推進に携わる人材育成を目指します。スポーツ科学・健康科学を中心に、心理学・社会福祉学まで幅広い分野の専門科

スポーツ健康学部(スポーツ健康学科)

地域スポーツ・レクリエーションコース	健康スポーツ教育コース	スポーツトレーニングコース
地域におけるスポーツやレクリエーションに福祉の理念を加えた「社会の健康」を学ぶコースです。	スポーツ科学やスポーツ医学を基本に、「からだの健康」に関する専門的理論や技術を学びます。	スポーツ種目の立案やエクササイズメニューづくり、スポーツ実践を支えるための理論と実技を学びます。

例えばこんな、将来像…!

地域スポーツ分野	学校教育分野	保健・医療・福祉分野
地域スポーツクラブの運営管理、そこでの運動指導	中学校・高等学校の保健体育教員	スポーツクラブや健康増進センター、保健センターなどでの運動指導

取得を応援する資格

- 中学校/高等学校教諭1種免許状(保健体育)※
- レクリエーション・インストラクター※
- 健康運動実践指導者 健康運動指導士
- 健康管理士一般指導員
- ジュニアスポーツ指導員
- スポーツプログラマー アシスタントマネジャー

※印は所定の科目を履修すれば取得可能な資格

リハビリテーション学部(理学療法学科)

専門基礎科目	専門実践科目
<p>基礎医学・臨床医学、リハビリテーションの理念や意義、評価学について学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●理学療法のための評価学 ●基礎理学療法学 ●保健・医療・福祉とリハビリテーション理念 ●疾病・障害の成り立ちと医学的診断と治療 ●人体の構造と機構および心身の機能 	<p>理学療法の実践と応用を学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●(医療)疾病・障害に対する理学療法学 ●(保健・福祉)地域における理学療法学 ●医療専門職のための実践連携 ●臨床実習・理学療法症例検討演習(OSCEオスキー) ●卒業論文

- ★[居宅リハビリテーション演習]
[ヘルスプロモーション論]
[ヘルスプロモーション演習][介護福祉論]等を充実

例えばこんな、将来像…!

医療分野	福祉分野	保健分野
病院の内科や整形外科、リハビリテーション専門病院などで患者さんの評価・治療	介護老人保健施設や訪問看護ステーション勤務、自宅や施設での療養者・家族の支援等	保健所や地域包括支援センターなどで地域住民の健康増進や疾病予防に貢献

取得できる資格

- 理学療法士 国家試験受験資格

取得を応援する資格

- 福祉住環境コーディネーター

新学部開設 記念講演会

「健康な社会づくり」
スポーツ・エクササイズ・
リハビリテーションが
果たす役割

元プロ野球選手 谷沢健一氏 来学

2010年4月、瀬戸キャンパスに【スポーツ健康学部】【リハビリテーション学部】の2学部を開設するのを記念して、10月10日(土)に、谷沢健一氏をお迎えし開設記念講演会を開催いたしました。



谷沢氏はプロ野球中日ドラゴンズで活躍され、現在はプロ野球解説や社会人野球クラブチームを結成するなど精力的に野球振興活動に邁進されています。講演は「復活—トレーナーという存在」をテーマに行われました。1年目から新人王に輝くなどの活躍をし、リーグ優勝にも貢献。しかし持病のアキレス腱痛で、有効な治療法がなく選手生命が危ぶまれる時期があり、この状況に直面する中、どのような治



療で持病を克服し、復活を遂げたかを中心にお話くださいました。講演後は、谷沢健一氏、山本親教授(スポーツ健康学部)、青木一治教授(リハビリテーション学部)の座談会を村上和宏氏(東海ラジオアナウンサー)による司会進行にて実施。大勢の皆さまがご来場くださり、谷沢氏の講演や座談会に熱心に聞き入る姿が見られました。

当日瀬戸キャンパスでは今年度最後のオープンキャンパスや第3回瀬戸キャンパス祭、親子陶芸教室も同時開催され、本学の学びや生き生きとした学生達に触れていたいただき、瀬戸キャンパスを大いに満喫していただけるとなりました。



◀親子陶芸教室
瀬戸キャンパス地域連携委員会主催で瀬戸市の親子を対象に毎年開催。今年は「写真たて」を作成。皆さん思い思いの形に絵付けを施し、楽しい作品が揃いました。

オープンキャンパス(模擬講義風景)▶
模擬講義は、受験生の皆さんに学びの内容を少しでも知っていただき、興味を持ってもらえるようにと実施しています。



※瀬戸キャンパス祭はP13でご紹介しています。



就職戦線

量より質を重視する

「厳選採用」が強まる

就職環境について

2008年度の就職環境は、団塊世代退職の影響で求人数が過去最高の94.8万人、求人倍率2.14倍(リクルートワークス社調査)となり、好調にスタートしました。しかし、9月のリーマンショック以降、急激に景気が悪化して厳しくなり、採用計画の見直し(縮小、取りやめ)のみならず、学生の内定取り消しが続出して社会問題になるに及びました。

そして今年、2009年度においては、求人数が昨年から23.5%ダウンして72.5万人、求人倍率は1.62倍で昨年に比べて0.52ポイント低くなりました。昨秋に起こった世界的不況を契機に、学生有利の「売り手市場」から一転して企業有利の「買い手市場」となり、今また就職氷河期の再来と呼ばれるような時代になってきています。企業側の選考基準は厳しく、基準に達しなければ無理して数合わせの採用はしないという、

量よりも質を重視する「厳選採用」の傾向が一層強くなっています。

本学学生の状況

2009年3月卒業生の就職決定率は95.3%となり、前年を3.3%下回りましたが、厳しい環境の中で健闘した数字になりました。

しかし、今年の4年生については、9月末現在の内定報告は約40%で前年比20%ダウンの状況です。現在までの主な内定先は右記の通りで、昨年に比べて大手企業の内定が少なくなっています。確かに今年例年になく厳しい就職環境ですが、就職氷河期の一番厳しかった1999年度の求人倍率0.99倍と比べれば、今年の1.62倍はまだ高く、秋以降も求人情報は届いています。

就職活動中のみならずは最後まであきらめず、キャリアセンターと連携をとって積極的に活動してください。

今後の対応策

急激な就職環境の悪化に対応して、文部科学省では平成21年度「大学教育・学生支援推進事業」(テーマB)「学生支援推進プログラム」(就職支援の強化など総合的な学生支援)の公募を行い、本学の取組「就職活動の長期化を防ぎ学士力を確保するプログラム」が採択されました。

次年度以降の対応策になりますが、このプログラムは、効率の良い就職活動と企業選びで、早期に内定を得て就職活動を終了させ、授業への支障を減らし、学士力の確保をめざすことを目的としています。取組の3つの柱は、①授業と就職活動のスケジュール管理ができる「就活日記」システムの導入、②OB・OGの声を集めた「企業ガイドブック」の作成、③本学主催「会社説明会」の充実です。これにより、学生の就職活動を円滑にし、就職支援体制をさらに強化し、就職実績の高い企業とのマッチングを高めます。

学生時代を有意義に過ごすこと、自ら問題を見つけて解決策を導いていくことです。そして、幅広い年代の人とのコミュニケーション能力や、説得力のある論理的な考え方ができる人間が求められています。

学生時代を有意義に過ごすこと、自ら問題を見つけて解決策を導いていくことです。

現代の企業が求めているのは学力や専門知識だけではなく、移り変わりが激しい社会の中で環境の変化に対応でき、自分で判断して行動できる自律型の人間です。この自律とは自己管理ができ、自らが問題を見つけて解決策を導いていくことです。そして、幅広い年代の人とのコミュニケーション能力や、説得力のある論理的な考え方ができる人間が求められています。

しかしそれは就職活動の時期になつて突然出来るものではありません。大多数の学生は、大学時代が社会へ巣立つ最終段階になります。将来の自分を見据えながら学生生活での目標を持ち、達成するための努力を惜しまない有意義な学生生活を送ることがキャリアアップ形成につながり、厳しい環境の中でも自己実現を達成させる大きなステップとなるでしょう。

2009年度就職内定企業状況(9月30日現在)	
(建設業)	(株)鹿島道路、(株)トーエネック、セキスイハイム中部(株)、(株)サンヨーハウジング名古屋、東日本ハウス(株)、(株)ガイアアートT-K
(製造業)	(株)ダイショー、名古屋製薬(株)、日本食研(株)、小林クリエイト(株)、佐川印刷(株)、新東(株)、丸栄陶業(株)、(株)パロマ、オリエンタルモーター(株)、大和冷機工業(株)
(卸売業)	日通商事(株)、クロスプラス(株)、(株)大木、アルフレッサ日建産業(株)、(株)スズケン、シーエス薬品(株)、中北薬品(株)、アルフレッサ(株)、(株)大塚商会、(株)コーエイ、東京貿易機械(株)、中部ホームサービス(株)、名鉄産業(株)、(株)トーヨータイヤジャパン、(株)あらた、(株)浜松生花地方卸売市場、中京ニックス(株)
(小売業)	(株)アオキスーパー、(株)フィールコーポレーション、(株)パロー、マックスバリュ東海(株)、(株)ヨシヅヤ、(株)ベイシア、(株)九九プラス、生活協同組合コープれぞか、(株)ほていや、(株)サンエーインテナーナショナル、(株)ワールドストアパートナーズ、(株)ブランドオフ、愛知日産自動車(株)、トヨタローラ愛知(株)、名古屋タイハツ(株)、(株)カインズ、(株)モンテカルロ、(株)エイデン、(株)キガス、(株)オートバックスセブン、(株)ケーヨー、(株)セキド、丸善(株)、(株)スキ薬局、(株)コジマ、(株)ビックカメラ、(株)セリア、(株)アイケイ、(株)ベルパーク、(株)ツツミ
(金融業)	(株)岐阜銀行、信用組合愛知商銀、愛知信用金庫、いちい信用金庫、大垣信用金庫、瀬戸信用金庫、東濃信用金庫、東海信用金庫、三重信用金庫、愛知北農業協同組合、伊勢農業協同組合、愛知西農業協同組合、あいち尾東農業協同組合、陶器信用農業協同組合、あいち豊田農業協同組合、あいち海部農業協同組合、三重四日市農業協同組合、及びあひな農業協同組合、あいら伊豆農業協同組合、魚津市農業協同組合、福山市農業協同組合、木村証券(株)、大和証券(株)、東海東京証券(株)
(不動産業)	(株)レオパレス21、みずほ信託不動産販売(株)、(株)ミニミニ
(電気・ガス・熱供給業)	中部ガス(株)、(株)中部プラントサービス
(運輸・通信業)	西濃運輸(株)、トランコム(株)、名古屋鉄道(株)、トビー海運(株)、佐川急便(株)、日本通運(株)、福山通運(株)、(株)東海交通事業、郵便局(株)、郵便事業(株)、(株)トージン
(サービス業)	旭情報サービス(株)、(株)システムリサーチ、日本コンピュータ・システム(株)、(株)ジャステック、長島観光開発、日本ビューホテル(株)、(株)長野ホテル北館、(医)和合会和合病院、ワタミの介護(株)、(社)福徳恩賜財団愛知県同窓会、(株)ニチエ学園、総合警備保障(株)、西尾レントオール(株)、(株)レント、(株)ジー・コミュニケーション、(株)アサヒセキュリティ、名鉄自動車整備(株)、(株)エフティコミュニケーションズ
(公務員)	警察官(愛知県、岐阜県、静岡県)、消防官(岡崎市、大府市)、市町村職員(犬山市、岐阜県富加町)、公立学校教員(静岡県)



文部科学省GP (Good Practice) に 続々採択! ~教育改革への取組~



大学対抗TIESタイピング大会の様相

このうち、戦略GPに採択された取組「北海道・関東・東海・近畿の大学連携による「知域」拡大プロジェクト」は、大学教育の更なる質の向上を実現し、社会に有為な人材を育成するため、「NPO法人CCC-TIES」*による教育的連携の実績をすでに持つ6大学(名古屋学院大学、帝塚山大学、

名古屋学院大学では様々な教育改革に取り組んでいます。2009年度は3つの取組が文部科学省GP*に採択されました。

札幌大学、創価大学、明治薬科大学、愛知学院大学が協力して、教育の連携・共有・公開による大学教育の充実と社会に対する「知域」(知の領域)の拡大を目指すものです。この取組の一環として9月7日(月)に、「NPO法人CCC-TIES」は「第1回大学対抗TIESタイピング大会」*をTIESの全ユーザーを対象に実施しました。この大会で本学は予選を勝ち抜き、決勝では金子真也さん(経済学部1年)、澤田恵里さん(外国語学部3年)が代表として出場し、金子さんは最高得点(1分間で397打)を叩き出し、見事個人部門優勝。大学対抗でも準優勝という好成績をおさめました。

この他、現代GP補助事業として10月31日(土)に「学園祭シンポジウム「まちづくり論公開講座」(ナゴヤの魅力再構築する「白い街から、面白いまちへ」)、11月14日(土)・15日(日)に「全国まちづくりカレッジ2009 in名古屋」を、学生支援GP補助事業として11月18日(水)には「フオーラム」(多様な学生に向きあう現代の大学像―学生支援の新たなあり方を求めて―)を実施しました。また、12月5日(土)には現代GP3年間の取組の総括として

プログラム	採択テーマ	採択年度
大学教育・学生支援推進事業 【テーマA】大学教育推進プログラム	経済学コア6の形成と2年次の学習達成基準	2009年度
大学教育・学生支援推進事業 【テーマB】学生支援推進プログラム	就職活動の長期化を防ぎ学士力を確保するプログラム	2009年度
大学教育充実のための戦略的 大学連携支援プログラム(戦略GP)	北海道・関東・東海・近畿の大学連携による「知域」拡大プロジェクト	2009年度
新たな社会的ニーズに対応した 学生支援プログラム(学生支援GP)	自分発見型学生支援ネットの構築に向けて	2007年度
現代的教育ニーズ取組 支援プログラム(現代GP)	「地域創成プログラム」の実践	2007年度
特色ある大学教育支援 プログラム(特色GP)	ITによる経済学部教育の標準化と質保証	2006年度

詳細は本学ホームページ <http://www.ngu.jp/> 内「教育改革支援プログラム 文部科学省GP採択」ページをご覧ください。

*GPとは……… 文部科学省が全国の大学の教育改革の取組の中から優れたものを選定し、支援しています。この「優れた取組(Good Practice)」を略してGPと呼んでいます。GPに選ばれた取組は、他の大学等の教育改革への取組の参考となり、教育改革の促進効果が期待されます。
*NPO法人CCC-TIES……… 日本初のeラーニングによる大学連携組織「特定非営利団体サイバー・キャンパス・コンソーシアム」を略して「NPO法人CCC-TIES」と呼んでいます。
*TIESタイピングとは……… パソコンのタイピングでeラーニングシステムTIESのタイピングソフトを活用して、1分間で何字を正確に入力するかを競います。

趣味だって「飽き・スランプ」がくる だから三日坊主がいい

人間健康学部教授
鈴木眞雄

「あなたの趣味は？」と問われて、中途半端で投げ出したことの何と多いことかと自己嫌悪（お前は何をやっても三日坊主*1だと母親・妻・娘から言われ続けてきたし、直近では教育TVのピアノのレッスンも脱落した）に陥り、答えるのに戸惑いを幾度も感じてきた。ところがこの齢になって、また新しいことに出会うこととなった。



前職の教え子の代表から、2年前に退職の記念に何か贈りたいと言われ、「何でもいいよ」とそっけない応えをした。1ヶ月後に彼は「鉄道模型セット」を持って呑み屋にやってきた。彼は教員になった直後から、仕事のストレスから身を守るために、自宅近くの模型屋で月給日の度に、電車を買って眺めていたとのこと。「退職したら電車を走らせれば絶対楽しいよ」と言われ、彼の言うままにはならないぞと思いつきながら、また三日坊主になるのではないかと恐れ、何とか2ヶ月封を切らずに放置していた。

冬休みに処分をしようと思いつつ開けてみた。中には名鉄の7000系、特急しなの、上級のレールセット。あまりにも精巧で、早速レールセットを座敷机に並べてみた。写真1。その後、レールレイアウトを作っては壊しを続けたが、畳一枚分の広さでは、8の字を3つ作れば限界という有様

他のレイアウトを見て眺めてみると、連れ合いに誘われてジオラマを展示している喫茶店に出掛けた。主人に「8の字ではスランプというか飽きが来る。真直ぐに伸びたレールの上を走らせるに限る」と言われ、早速半畳分を引き出す伸縮型で三重の15m直線主体のレイアウトを作成し、新幹線・特急しなの、パノラマ特急と並走する線路を敷き、ささやかな面白さを感じられた。しかし、このレイアウトの最大の問題は、走行を終わるとレイアウトの3分の一を1畳分に戻さなくてはならないことであった。Nゲージ*2だけでは、連れ合いの機嫌を損ねかねないので、一緒に電車に乗って、電車や珍しい駅名板。写真3、車窓からの風景をデジカメで安直に写すことも試みた。新幹線の中から富士山をパチリ。写真4。この写真は富士山を板画で30年描いている友人の作家に見せたら褒められてしまった。これが却ってデジカメで撮ることが長続きしない原因ともなった。これが本場の三日坊主かも。

今は、真直ぐにのびたレールと、美しい曲線に魅せられ、気紛れに高蔵寺を通過する特急。写真5。を写しながら中央線の最前部に座って通勤している次第である。

*1 三日坊主: 飽きやすく何をしても継続しないこと。また、そういう人をあざけていう語。
*2 Nゲージ: 線路の幅(軌道の間隔・軌間)が9mmで縮尺1/148~1/160の鉄道模型規格の総称。N=9(Nine)が語源。



2. 飽きがきた8の字レイアウト。
3. 知り合いの名字が駅名に。思わずパチリ!
4. 友人に褒められた写真。北斎もビックリ!?
5. 優美な曲線を写す。けっこうはまっているのかもしれない。

私の

学生たちの夢を応援する
教員が熱く語ります。

講義日誌

21

「第二言語習得」ゼミ



外国語学部講師
にっす 新多 了

第二言語習得研究を通して 問題解決能力を身につけてほしい。

これらの身近な(かつ難しい)問いに答えようと様々な角度から研究を行っているのが「第二言語習得」と呼ばれる分野です。私のゼミでは、なぜ第二言語(私たちにとっての英語)習得は難しいのか、どうすればもっと効果的に学習を進めていくことができるかについて、学生たちと一緒に考えています。

授業では、先行研究について学んだ後、自分の関心のあるテーマについて、学生自らリサーチを行います。一方的に授業を聞いているだけでは、なかなか理解することができないことも、実際に自ら研究を進めていくことで、第二言語習得のエッセンスを身につけることができます。

また、学問的理解だけではなく、自分で問いを立て、データ収集、分析を行い、発表するという基本的な研究の手順を経験することで、実社会において問題に直面した際に自ら解決していく力をつけることにも役立つのではないかと考えています。

高校までの勉強は、ともすると事前に準備された解答にいかにも早く到達するかに力を注がれがちですが、現実世界ではほとんど答えは準備されておらず、また解決法も様々であることを、授業を通して少しでも知ってもらえればと思います。



私が現在外国語学部で担当している科目は、「英語演習」「エアライン英語」など実践的な英語力を伸ばすことを目的とした授業がほとんどですが、学生には専門的学問分野についても知ってもらいたいと思い、演習(ゼミ)では「第二言語習得」をテーマとして取り上げています。

皆さんは、何年も英語を勉強していつかのような疑問を持ったことはありませんか？

- 毎日英語を聞き続けるだけで、ある日突然英語が話せるようになるだろうか？
- 留学をすれば、英語がべらべらになるだろうか？
- 文法を勉強しなくても、英語が上手くなるだろうか？
- 最初はすこくあったやる気が、なぜなくなってしまうのだろうか？
- 性格の違いによって、英語の上達に差は出るのだろうか？

第45回名学大祭・学生のつどい "MESSAGE FES" 大盛況のうちに終了

開催日 / 名学大祭 10月31日(土)・11月1日(日)
学生のつどい 11月2日(月)

第45回名学大祭を開催しました。テーマは『魂はばたけたい〜』です。「人間は誰でも心を熱くさせるような魂を持っている。自分たちの力だけでなく、大学祭に関わってくれた人、地域のみなさんと魂を一つにして大学祭を成功させたい」という想いのもと、卒業生の皆さま、地域の皆さまとの交流の場となるよう、充実した企画が満載。恒例となった「ごみ箱ゼロ」大学祭も引き続き実施し、エコを取り入れた企画や模擬店、クラブ活動発表の他、ステージ企画ではアーティストのSEAMOやBENIが出演するなど大盛況の名学大祭となりました。



また、11月2日(月)には名古屋学院大学名古屋学生自治会主催による学生のつどい「MESSAGE FES」が白鳥学舎に隣接する国際会議場センターホールで開催され、約3000人を動員。SEAMO、九州男、西野カナに加え、HOMEMADE家族やAYUSE KOUZUEも飛び入り参加した豪華メンバーによるパワフルなステージに観客が沸きました。

これは名古屋学生自治会が、学生の自治活動を通じて、豊かな学生生活の向上を目指すため「創り上げる大切さ」を実感してもらおうと企画したものです。プログラム最後のには自治会メンバーの想いが綴られた映像がエンドロールとして流れ、多くの学生の心に響くイベントとなりました。



第3回瀬戸キャンパス祭開催 テーマは 「Change - 新たな一歩へ -」

開催日 / 10月10日(土)

瀬戸キャンパスに所属する人間健康学部生を中心とした瀬戸キャンパス祭が10月10日(土)に開催されました。

その他実施された主なイベント

10月10日(土)

- オープンキャンパス
● 学生運営のお店
「カフェ&ベーカリー」
「Mile Post(マイルポスト)」体験
(高校生対象)
- コーヒーマスターのハンドドリッピング体験、在学生による講演などマイルポスト運営を垣間見る体験となりました。



第11回高校生英語スピーチコンテスト

1次審査を通過した9名がスピーチ審査に臨みました。英語への関心の高さと努力の成果が見られる熱戦が繰り広げられ、特別優秀賞(First Prize)には

橋本由美さん(静岡県立浜松湖南高等学校)が輝きました。

● 学園祭シンポジウム(まちづくり) 公開講座
「ナゴヤの魅力を再構築する」
「白い街から、面白いまちへ」現代GP補助事業
まちづくりの携わる著名人をお迎えし、基調講演、トークセッションを開催。参加者は興味深い内容に熱心に耳を傾けました。



11月18日(水)

● 学生支援フォーラム
「多様な学生に向きあう現代の大学像」
「学生支援の新たなあり方を求めて」
(学生支援GP補助事業)

学生支援の先進的な取組や文部科学省GPに選定された特色ある本学および他大学の事例教育に学び、より望ましい学生支援のあり方について考えました。

2009年11月~2010年3月 行事予定

- 11月
- 1日(日) 第45回大学祭 [10月31日(土)~]
 - 2日(月) 学生のつどい[学生自治会主催]
 - 4日(水) PC検定3級講習会[学術情報センター]
 - 6日(金) 公開講演会[経済学部]
 - 7日(土) 一般推薦入試(前期)/スポーツ推薦入試(前期)/自己推薦AO入試(1期)
 - 8日(日) 指定校推薦入試(前期)/一般推薦入試(前期)/特別指定校推薦入試(前期)
 - 11日(水) TOEIC[学術情報センター]
 - 14日(土) PC検定3級講習会[学術情報センター]
 - 18日(水) PC検定3級講習会[学術情報センター]
 - 22日(日) マナー向上キャンペーン[学生課]
 - 25日(水) 学生大会[学生自治会主催]
 - 27日(金) スピーチコンテスト<英語>
- 12月
- 1日(火) 学生支援GPによる講演会[キリスト教センター]
 - 2日(水) TOEFL-ITP[国際交流センター]
 - 5日(土) 業界セミナー[キャリアセンター]
 - 9日(水) 現代GP総括シンポジウム[総合政策部]
 - 12日(土) リーダースキャンピング [~6日(日)まで]
 - 16日(水) [体育会・文化会]
 - 17日(木) マナー向上キャンペーン[学生課]
 - 18日(金) 一般推薦入試(後期)/スポーツ推薦入試(中期)
 - 22日(火) 業界セミナー[キャリアセンター]
 - 24日(木) 学生部長表彰(名古屋)[学生課]
 - 25日(金) 秋季献血運動[体育会主催]
 - 25日(金) 学生部長表彰(瀬戸)[学生課]
 - 25日(金) クリスマスチャペル(瀬戸)[キリスト教センター]
 - 25日(金) 大学クリスマス礼拝(名古屋)[キリスト教センター]
 - 25日(金) クリスマスチャペル(名古屋)[キリスト教センター]
 - 25日(金) 留学生別科秋学期修了式
 - 25日(金) 大学クリスマス礼拝(瀬戸)[キリスト教センター]
 - 25日(金) 第53回NGUチャペルコンサート
 - 25日(金) [キリスト教センター]
 - 25日(金) 冬季休暇 [~1月7日(木)まで]

- 2010年
- 8日(金) 秋学期授業再開
 - 13日(水) 卒業論文提出期限
 - 14日(木) 秋学期定期試験 [~27日(水)まで]
 - 16日(土) 大学院修士論文提出期限(14時まで)
 - 27日(水) 秋学期授業終了
 - 30日(土) 大学院秋学期授業終了
 - 下旬 Language Day[学術情報センター]
 - 下旬 短期/中期留学実施[国際交流センター] [~5月]
 - 上旬 インターンシップ[キャリアセンター]
 - 2日(火) 秋学期追試験 [~3日(水)まで]
 - 3日(水) 自己推薦AO入試(2期)
 - 7日(日) 特別入試(後期)(外国人・帰国生徒・社会人)
 - 8日(月) 編入学試験(指定校後期・一般後期)
 - 8日(月) 会社説明会[キャリアセンター] [~5日(金)まで]
 - 9日(火) 大学院入試(通信制)
 - 10日(水) 集中講義期間 [~26日(金)まで]
 - 10日(水) 一般入試(中期)/センタープラス方式入試
 - 10日(水) 会社説明会[キャリアセンター] [~16日(火)まで]
 - 11日(木) TOEFL-ITP[国際交流センター]
 - 11日(木) 大学院入試(通学制)
 - 13日(土) 大学院入試(通学制)
 - 14日(日) 大学院入試(通学制・通信制)
 - 18日(木) 秋学期再試験 [~19日(金)まで]
 - 26日(金) スポーツ推薦入試(後期)/一般入試(後期A)
 - 26日(金) 特別指定校推薦入試(後期A)
 - 3月
 - 1日(月) 留学生別科冬学期修了式
 - 5日(金) 卒業確定者公示
 - 6日(土) 大学院入試(通信制)
 - 11日(木) 一般入試(後期B)/特別指定校推薦入試(後期B)
 - 中旬 学長表彰[学生課]
 - 16日(火) 学位記授与式・修了式
 - 31日(水) 秋学期終了
 - 下旬 大学院博士論文提出期限
 - 下旬 在学生履習登録(2010年度)

文部科学省現代GP総括シンポジウム開催

「ものづくり/まちづくり」 ~“やきもの”でつなぐ地域の未来~

開催日時 / 12月5日(土) 14:00~16:30

2007年度に、本学の取組が現代GP(現代的教育ニーズ取組支援プログラム)に選定され、この3年間、「地域創成プログラム」の実践~「もの・まちづくり」をテーマとした地域間交流~をテーマに、産地である瀬戸・多治見市と、消費地、名古屋市との交流を活性化させ、大都市圏の地域連携を強化するための事業を展開してきました。今回その総括として、文部科学省 現代GP総括シンポジウム「ものづくり/まちづくり~“やきもの”でつなぐ地域の未来~」を、次のとおり開催いたします。

- 【日時】2009年12月5日(土) 14:00~16:30
【場所】名古屋学院大学名古屋キャンパス 白鳥学舎2階 201教室
【定員】150名 **参加無料** ※事前申し込みが必要です。締切11/30(月)
- 【プログラム】
- ◆第一部「現代GP成果報告会」 14:10~15:00
 - ・コーディネーター 水野 晶夫(名古屋学院大学経済学部教授)
 - ・パネリスト 現代GP事業を実践した学生、マイルポストを運営している学生代表者
 - ・コメンテーター 木船 久雄(名古屋学院大学経済学部長)
 - ◆第二部「トークセッション」 15:15~16:30
 - ・パネリスト 河村 たかし氏(名古屋市長)
 - 加藤 幸兵衛氏(陶芸家 七代)
 - 中島 幸子氏(名古屋リビング新聞社 リビング編集長)
 - ・コーディネーター 古池 嘉和(名古屋学院大学経済学部教授)

後援 / 名古屋市

お申し込み お問合わせ先 FAXまたはE-mailでお申し込みください。詳細はホームページをご覧ください。 (総合政策部) FAX:052-682-6812 E-mail:upr@ngu.ac.jp (締切:11/30)

学生が自ら企画するステージイベントや模擬店に加え、タレントの小泉エリさんやお笑い芸人のオレンジも登場。また、アルコールパッチテストや喫煙者ニコチン中毒症測定、血圧測定、体を動かすストラックアウトレクリエーションなど人間健康学部で学んだことを活かした企画や展示コーナー、エコ企画など盛りだくさんの内容でした。さらに、地域の小学生によるヨサコイソラン舞踏や絵画展示など、地域の皆さまとともに楽しめる趣向も凝らされ、会場はにぎわい、学生たちも充実した一日となりました。

ご協力くださった皆さま、ご来場の皆さま、ありがとうございました。



クラブ活動報告

たゆまぬ努力の末に勝ち取った、輝かしい栄光の証。

少林寺拳法部、日本拳法部、馬術部、フットサルクラブではそれぞれ愛知県大会、中部学生大会、東海地域予選で優秀な成績をおさめ、全国大会にも出場。また、瀬戸トランポリン同好会も全日本学生トランポリン競技選手権大会に出場し、個人(女子Bクラス)3位という好成績をおさめました。

日頃の鍛錬が実った素晴らしい結果です。ますますの活躍を期待しています。

主な戦績(10月まで)

クラブ名	氏名	大会名	種目	順位
少林寺拳法部	竹本 学示	2009年愛知県少林寺拳法大会	一般男女有段の部	3位
	伊藤 里奈		一般男女有段の部	2位
	秋葉 憲吾		一般男子三段の部	2位
	村松 拓実		一般男子二段の部	2位
	小林 真成		一般男子三段の部	2位
日本拳法部	渡辺 智子	第49回中部日本学生拳法選手権大会	個人戦女子	1位
	片川 翔偉		個人戦男子	2位
	仲田 知穂		個人戦女子	2位
馬術部	水谷 将也	第44回中部学生自馬競技大会	中障害飛越競技	2位
	岡村 奈緒	第44回中部学生自馬競技大会	総合馬術競技	2位
	市居 祐太	第88回中部学生自馬競技大会	総合馬術競技	1位
	団体	第44回中部学生自馬競技大会	中障害飛越競技	1位
	団体	第44回中部学生自馬競技大会	総合馬術競技	1位
	瀬戸トランポリン同好会	藤藤 治奈	第44回全日本学生トランポリン競技選手権大会	個人女子Bクラス女子の部
フットサルクラブ	団体	全日本大学フットサル大会東海地域予選		1位



本学の情報はホームページでもご覧いただけます
<http://www.ngu.jp>



"From here"——ここからはじめよう。

名古屋学院大学